

今年の3月18日に第24代潜水艦隊司令官として着任しました小座間です。昨年夏、潜水艦隊司令部幕僚長から佐世保地方総監部幕僚長に異動し、僅か半年で船越に戻って参りました。宜しくお願い申し上げます。

平素より横須賀水交会の皆様には大変お世話になり、厚く御礼申し上げます。着任早々、新型コロナウイルス感染症拡大により、会員の皆様に御挨拶できぬまま既に半年以上が過ぎてしま



【潜水艦隊司令官挨拶】
海将 小座間 善隆



い、真に申し訳ありません。この度は、この場をお借りし、御挨拶方々、潜水艦隊の近況について御案内します。

潜水艦隊の現状を端的に申し上げますと、我々は「激動・激変」のピークにあると言えます。

まず、我が国を取り巻く安全保障環境は目まぐるしく変化しており、我々潜水艦隊は、これらの情勢に日夜、人知れず対応し続けております。

潜水艦を16隻体制から22隻体制とする増勢計画は、終盤に差し掛かっており、今年の3月には、20隻目の潜水艦「おうりゆう」が就役しました。同艦は、世界初のリチウムイオン電池潜水艦であり、各国が注目する中、順調に戦力化を進めております。

この10月には、「そうりゆう型」潜水艦に続く「新型」潜水艦が進

発行 令和2年11月9日
編集 横須賀水交会事務局

水します。建造は着実に進んでおり、令和4年の春には就役する予定です。今後、これらの新しい潜水艦をもって、潜水艦隊は新たな時代を創り上げていくことになるでしょう。

さらに、今年の春からは、潜水艦隊において初の試みである女性潜水艦要員の教育訓練が開始されました。6月には、6名の女性隊員が、潜水艦教育訓練隊で修業し、現在は呉の潜水艦で部隊実習を行っています。この会報が皆様のお手元に届く頃には、「新型」潜水艦が進水し、我が国初の女性潜水艦乗りが誕生しているに違いありません。

船越の潜水艦隊司令部もこれから変動の例外ではありません。9月初旬、潜水艦隊司令部は、平成8年4月から約四半世紀、使用していた「船越合同庁舎」を後にし、同地区に新設された「海上作戦センター」へ移転し

ました。司令部の文書や物品の移動は元より、潜水艦を運用しつつ、通信、システム等を切り替えることは、至難の業と予想しましたが、事前の周到な準備の甲斐あって、順調に移る事ができました。併せて、「海上作戦センター」の北側に緊急参集用の官舎三棟も新設され、8月から入居が始まっています。近々、私も3月着任時に入居した仮住まいから、新官舎に転入する予定です。(次頁へ)

横須賀水交会主要行事予定

令和3年3月までの主要行事予定は、次のとおりです。なお、最新の情報は横須賀水交会HP

(<http://y-suikoukai.daa.jp/>)で御確認下さい。

1 幹事会

検討中であり、別途お知らせいたします

2 賀詞交歓会

中止されることになりました。

3 靖国神社月例参拝

来年2月は中止です。

世界中を席卷している新型コロナウイルスは、我々の任務遂行にも大きな影響を与えています。当初から自衛隊は、一般の方々より厳しい感染防止策をとっておりませんが、艦艇部隊、とりわけ「三密」を避けがたい潜水艦に対しては、艦内での感染拡大を防ぐため、他の部隊以上に厳しい対策をとっております。また、非常事態宣言発令時においては、他の部隊と同様に潜水艦隊司令部等の陸上部隊では、出勤者を制限し、当初、無理と思われた在宅勤務も実施しました。これらの勤務態様については、隊員の意識改革や昨今の通信デバイスが発達等により、ある程度対応できるということが分かりました。

このように、元々計画されていた潜水艦隊の大変革と新型コロナウイルス・ウイルスの感染拡大によって社会全体が変化せざるを得ない状況が重なったため、前述したとおり我々は「激動・激変」のピークに直面していると表現した次第です。

このような情勢にありましても、潜水艦隊は、大切に潜水艦乗りを育て、精強な潜水艦を練成し、その潜水艦をもって水中での圧倒的な優勢を勝ち取り、それを継続していく所存でありますので、会員の皆様におかれましては、引き続きお力添え下さいます様、宜しくお願い申し上げます。

新型コロナウイルスとの戦いに勝利した暁には、会員の皆様と祝杯を挙げられますようお祈り申し上げます。



新型潜水艦「たいげい」進水

【特別投稿】

「仕事と家庭の基盤ができた」

横須賀時代

竹本 三保



はじめに

横須賀での勤務は、幹部候補生時代から3佐の前半までに、長短合わせて5回あります。私にとってこの時期は、「仕事」と「家庭」の基盤ができた時代です。

幹部候補生時代に横須賀地方隊の実習で、約4か月を横須賀で過ごしました。そして、幹部候補生学校(以下、候校)を卒業して3尉に任官すると同時に、遠洋練習航海に出る男子を後目に、横須賀教育隊(以下、横教)に赴任しました。また、昭和57年の

自衛隊中央観閲式(以下、観閲式)の中隊長を務めるべく、横教で訓練をしたこともあります。幹部中級過程を出た後は、自衛艦隊司令部通信班、プログラム業務隊本部(以下、PGC)と3佐になるまで船越での勤務が4年半続きますが、後半は娘も交え家族3人とともに生活をした思い出深いところです。

1 横須賀教育隊での思い出

横教との出会いは、まだ幹部候補生時代の部隊実習の時です。年末からでしたので、女子隊員は修業してしまい、男子の曹候補生と初任海曹の教育に当たりました。年上の学生に、ちよっと偉そうなことを指導したりしましたが、本音でぶつかり、当時もらった色紙をいまだに大切に持っています。

そのような好印象の横教に、何と候校を卒業すると同時に赴任することになり、主として女子練習員の指導に当たる分隊長になりました。号令をかけ間違えても、その通りに行動する素

直な練習員たちでした。秋には、昭和55年の観閲式の訓練が行われ、小隊長として行進しました。元々教育に関心が高かったせい、横教での勤務はその後の部隊勤務と異なり、いつも背筋が伸びていたように思います。

将来結婚する彼は、東京の民間企業で勤務しており、会えない距離ではありませんでしたが、まさかの1年で江田島の候校に転勤が決まり、やむなく結婚を先送りしました。

2 初めての指揮官

昭和57年の観閲式の中隊長を命ぜられ、当時市ヶ谷で勤務していましたが、約2週間、再び横教に行きました。離れて1年半しかたつていなかったのに、知っている人も多く、業務を進めやすかったです。その年は、関東地区だけでなく、初めて全国の部隊から女子隊員を集合せ、100名の部隊を編成し、訓練を行いました。卒業以来会う同期も多いわけで、みな同窓会をやりたいわけですね。そこで、そ

れまでは外出は半数ずつでしたが、当直のみを残し総員外出を許可してもらいました。徐々に会う面々の顔はほころびましたが、その分結果を出すために訓練は徹底して行いました。初めて指揮官らしく振舞えた時代です。



3 超一流司令部で勤務して

幹部中級過程を出て勤務したのは、ピカピカの幹部がそろっている自衛艦隊司令部で、海上自衛隊の部隊運用の総本山です。それまで私は幹部が少ない部隊で勤務していましたが、バリの3佐から1佐クラスの幕僚がいる司令部は、ワクワク感と緊張感でいっぱいでした。勤務場所は、地下2階の通信班でしたが、男女比率で言うと女性

が半数いました。コンピュータのための冷房がきついところなので、「子どもがなかなかできない」と悩む女子隊員もいました。子育て中の女子隊員には「職場のそばに引越してくると時間が有効に使えるよ」とアドバイスしました。当時、私は自転車で5分の所に引越してきたのでした。夫は、田浦から東京まで毎日通ってくれました。私は、月6回の当直と土日の出張等で、今改めて計算すると月156時間の残業をしていたことになりました。その頃は当たり前だと思っていました。志と気力と体力で頑張りました。

システム関係の勉強をする学生に入ることに、当時3歳の娘を親元から引き取る計画を立て、保育園、送り迎えをお願いする方、お手伝いさん等多くの方々を確保し、一緒に住むことができました。異動前には、なだしお事故が起こり、ちょうど当直でしたので、最初は耳を疑いました。

4 システム通信幹部としての礎

自衛艦隊司令部からPGCに異動しましたが、司令部で培った人脈はとも役立ちました。担当した仕事は、自衛艦隊で用いるシステムのメッセージフォーマットであったり、新たなシステムづくりでした。格好良く言えば、「軍事SE」と呼ばれていました。週に一回は夜に勉強会があり、また、5分の所に住んでいるのに、家に帰れず泊まり込んで仕事をしたこともありです。こんな調子なので、娘を自分で保育園にお迎えに行けたのは土曜日の午後だけでした。娘も心得ていて、具合が悪くなるのは決まって土曜日の夜だけでした。救急病院で薬をもらい、月曜日には登園するというパターンでした。入院した時は、昼はお手伝いさんに行ってもらい、夜は病院に泊まりました。

米海軍太平洋艦隊司令部で研修するために、リムパック90に参加するよう命ぜられました。

当時はまだ「女は乗せない戦艦」の時代でしたから、航空部隊の一員としてハワイに渡航しました。この時も、4歳の娘を一時的に実家に預け転園しました。一方、米国での研修は、将来システム通信幹部として勤務する上で、理念というかコンセプトをつくる元になったと思います。米海軍に学ぶところは、非常に大きかったです。

いくさぶね



代わりに

PGCの勤務を最後に、その後横須賀での勤務はありませんが、海上自衛官として生きていくうえで、仕事と家庭の基盤ができたところであり、非常に多くの方々に支えられていたことを思い出します。女性自衛官の活躍の場を広げ

た平成5年の「職域開放」に寄与した「男女区別平等論」について書いたのも横須賀時代です。多くの実りを生む礎となったところです。横須賀にも横須賀でお世話になった方々にも、大変感謝しています。

筆者紹介

京都府城陽市生まれ。奈良女子大学文学部卒業。システム通信隊群司令部首席幕僚、呉システム通信隊司令、自衛隊青森地方協力本部長、中央システム通信隊司令を歴任。2011年12月に自衛隊を定年退職。2012年4月から2017年3月まで大阪府立狭山高等学校長、2017年4月から2020年3月まで奈良県教育委員会事務局参与。2020年4月竹本教育研究所を立ち上げる。

著書

『任務完了』『国防と教育』があります。本紙後半で【書籍紹介】で改めて紹介させていただきます。

(編集)

「米国大統領就任式大学会議に出席して…米国における

リーダー育成の強み」

上智大学

グローバル教育センター

日本比較教育学会

常任幹事 鎌田 武仁



今年米国で大統領選挙が行われる年である。米国大統領は、世界中の様々な問題や国際関係に影響力を持っている一人であり、大統領選挙の結果は日本にとっても今後の国策や国際関係構築を進める上で非常に重要である。本稿では、かつて米国大統領就任式大学会議 (Collegiate Presidential Inaugural Conference: 以下CPIC) に参加した筆者の経験を手短かに紹介したい。米国では、どのように様々な分野の垣根を超えたリーダーシ

ップ育成活動が組織され、どのように次世代のリーダーとなるよう人材発掘が行われ、どのような活動を通して学術交流を促進しているかという事の一端を見ることのできるからである。

様々な大学や大学校から選ばれた約3,500人の学生や学者が参加していた。専門領域や所属大学の異なる参加者は、積極的に情報交換を行い、互いに学ぼうとする場となる。

筆者は、幸運にも2009年(ミネソタ州立大学行政大学院修士課程在学時)と2013年(ミネソタ大学高等教育学博士課程在学時)に、ゴールドデンキー国際名誉協会 (Golden Key International Honour Society) 学生代表として2回連続で選ばれ、CPICに参加する貴重な機会を得た。ここでは、2013年に行われた前バラク・オバマ大統領就任式と同時期に行われたCPICに焦点を当てて紹介したい。

2013年のCPICの際は、元米国防務長官コンドリーザ・ライス博士、元フロリダ州知事ジェブ・ブッシュ氏、公民権活動家ジェシー・ジャクソン牧師等が、リーダーとして求められる役割と責任について基調講演を行った。基調講演の他に、テーマ別講義、分科会、討論会、学生同士によるディスカッション、交流会、レセプション等の様々なイベントを通して参加者同士の交流が行われた。

CPICは、2013年1月19日から23日(5日間)までワシントンD.C.において開催され、米国とその他27か国の総合研究大学、公立大学、私立大学、短期大学、三軍士官学校(アナポリス米海軍兵学校、ウエストポイント米陸軍士官学校、コロラドスプリングス米空軍士官学校)等、

全体レセプション参加等の際には幾つかの規定があり、社交マナーに関する知識や義務付けられたドレスコードが求められる。士官学校の学生は正装として士官学校制服を着用し、他の参加者は自らのフォーマルな服装を用意しなければならない。また、就任式当日は、大統領就

任演説直前までスミソニアン国立自然史博物館入館がCPIC参加者だけに特別に許可され、大統領就任演説時にはナショナル・モール(国立公園)での大統領就任演説の場に立ち会えた事はとても貴重な経験となった。



CPICの開催に関わったゴールドデンキー国際名誉協会 (Golden Key International Honour Society: 以下GKHS) についても触れておきたい。GKHSは、世界最大の Honor Society (非

営利団体)であり、様々な大学、学部、そして学位プログラムに在籍する全ての学問分野で学ぶ学生が入会対象となる。GKHSの入会は所属大学を通しての招待制となっており、応募する学生の Character、Scholarship、Leadership、および Service 等が審査対象として考慮される。

現在 GKHS は、190か国以上から200万人を超えるメンバーのネットワークから成っており、メンバーは世界中の様々な分野で活躍している。代表的な GKHS メンバー会員としては、元米国大統領ロナルド・レーガン、元米国大統領ビル・クリントン、元米国国防務長官コリン・パウエル、米国人として初の軌道周回飛行を行った元宇宙飛行士ジョン・ハーシェル・グレン、ノーベル平和賞受賞者デズモンド・ムピロ・ツツ大主教、元オーストラリア総督デイル・クウェンティン・アリス・ルイーズ・ブライン、作家マーガレット・エレナー・アトウッド等が挙げられる。

米国大統領就任式と同時期にCPIAを開催する事は、米国が、国家として世代を超えて必要な知識と知恵を直接伝える努力を行っている事を示している。第一線で活躍するリーダーは、次世代のリーダー育成に関与する義務がある。積極的に多様性を取り入れて、現時点の組織に在籍する人材とは異なる人材(多様な個人的背景や専門的経験)を育成しようとする。このような持続的な努力がなされるところに、米国の強みの一側面があると思われる。

筆者紹介

2018年8月

ミネソタ大学大学院

教育政策・行政学部 高等教

育研究所 博士課程修了

現在

上智大学

グローバル教育センター

プロジェクト特別研究員

水交会入会勧誘中です。(編集)

【横須賀散歩】

火猿

横須賀が海軍の街となったのは明治以後のことですが、その歴史は意外に長く、古の東海道は鎌倉・葉山から横須賀走水に抜け、船で上総へ渡っていたようです。「日本武尊」が東征の途次に大時化にあい、その妃「弟橘媛」が海神の怒りを鎮めるため海に身を投じた故事は有名です。また、我国が泰平の眠りを覚ます過程において、横須賀は重要な歴史の舞台となりました。さて、これら歴史の面影を探しに横須賀をぶらりしてみましよう。

(1) 「明治天皇横須賀行在所址」

明治天皇は、四十五年の御在位中、製鉄所や観音崎要塞の建設、軍艦の進水式などを巡覧する為に横須賀に行幸されています。その回数には十六度に及び、当時の横須賀軍港が我が国にとって如何に重要であったかを伺うことができます。

その行幸を記念した石碑が横須賀市内の何カ所かにありますが、その一つが「どぶ板通り」の近くに残されています。明治天皇が御休憩・宿泊をされた横須賀行在所址(あんざいしよあと)の石碑です。「どぶ板通り」の汐入寄りに入口を示す石柱があり、これを目印に山へ入るとすぐ右手に石碑を見つけることができます。今は横須賀幼稚園に隣接する公園になっていますが、かつては海軍官舎があったそうです。



「明治天皇横須賀行在所入口」の石柱



「明治天皇横須賀行在所址」と「聖蹟」の石碑

「聖蹟」の記念碑は、加藤寛治海軍大将の筆によるものです。



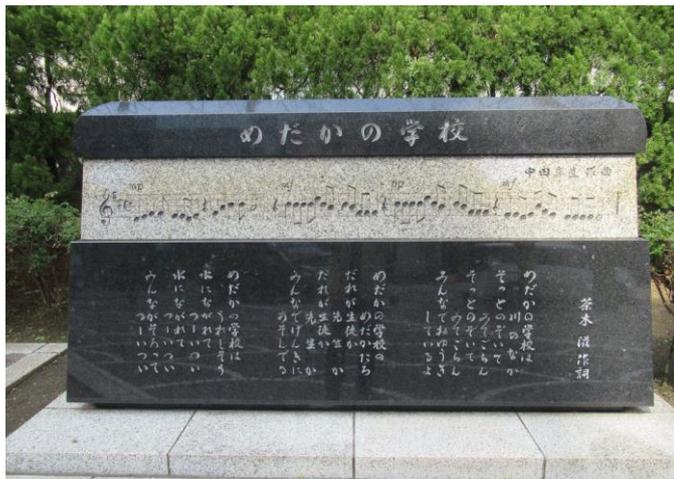
もう少し山を登ると「明治天皇御駐蹕(ちゆうひつ)」の記念碑を見ることができます。こちらは、東郷平八郎元帥の揮毫です。



(2)：「めだかの学校」童謡碑
 都市公園百選に数えられる
 「三笠公園」は有名ですが、その
 入口近くに「めだかの学校」童謡
 碑があるのを御存知でしょう
 か？ 作詞者の茶木滋は、横須賀
 汐入町の生まれ(明治43／191
 0年1月)だそうです。童謡「め
 だかの学校」は、昭和26／195
 1年3月、NHKの「歌のおけい
 こ」で発表され全国に広まりま
 した。
 童謡碑の背後にある横須賀学
 院は「海軍工機学校」の跡地で、
 かつては「機関学校」がありまし
 た。同「機関学校」は関東大震災
 で被災し、一時江田島で教育が
 行われましたが、大正14／192
 5年に舞鶴へ移転しました。

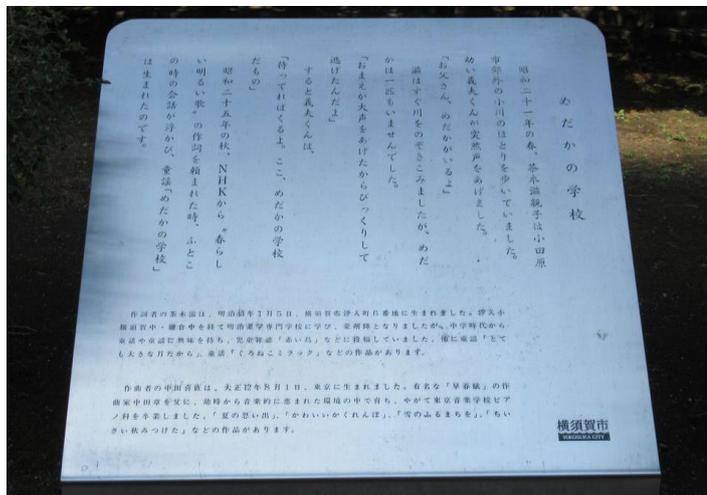


横須賀学院の出身者には、ミュージシャンの杉山清貴がいます。



横須賀学院前の「めだかの学校」童謡碑

(3)：「OFF LIMITS」
 横須賀の裏路地には、所々に
 「米軍人立入禁止 (OFF LIMITS)」
 の標識があります。米海軍基地司
 令の命令によるもので、元々は
 夜の女性と米兵さんとの LIMITS
 だったようですが、昭和47／19

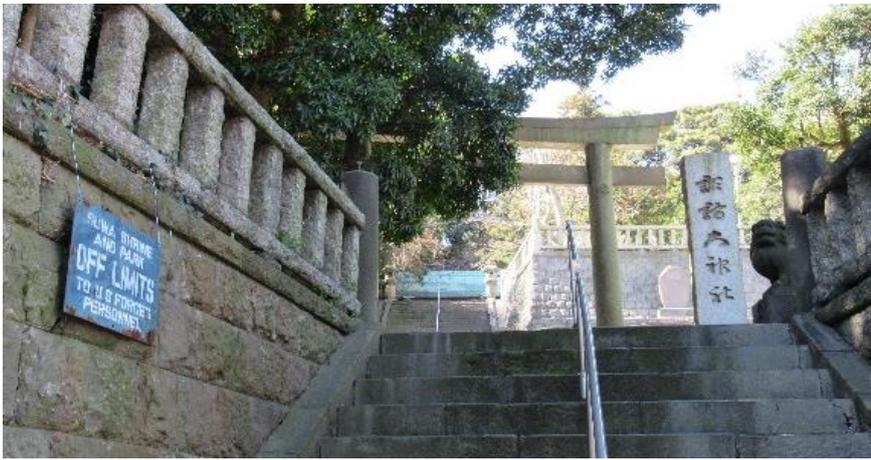


作曲者の中田喜直(よしなお)は、
 「めだかの学校」の他に、「夏の
 思い出」「雪のふるまちを」「ちい
 さい秋みつけた」などを作曲し
 ました。

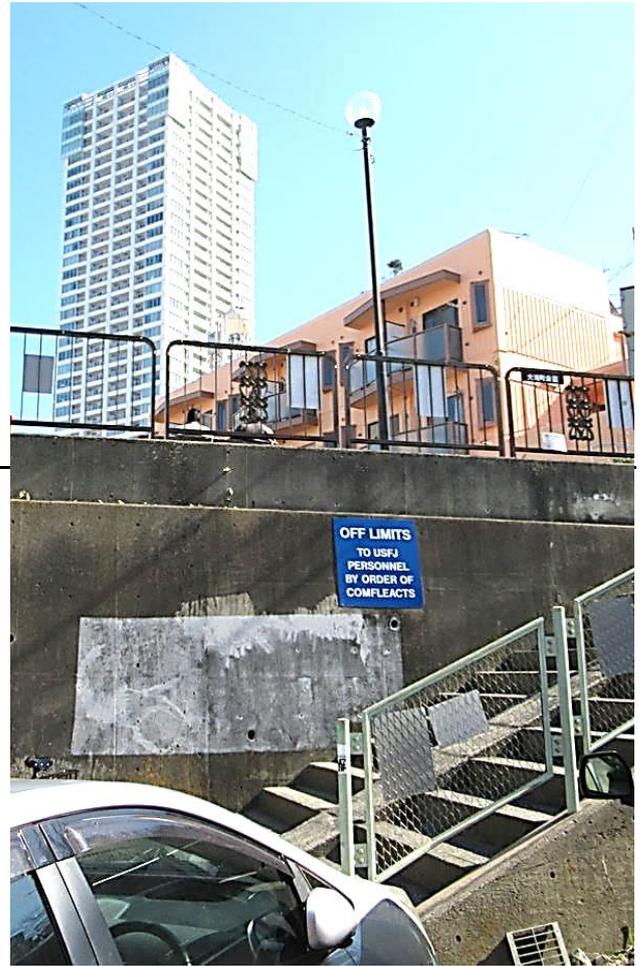
ついでに、横須賀の花街の話
 をしておきますと、公認は一
 つ、大瀧遊郭が現在の大滝町付
 近にありましたが、明治21年の
 大火で焼失、柏木田(上町)へ
 移りました。71軒の妓楼があ
 り、山口瞳の小説「血族」の舞
 台となった所です。非公認のい
 わゆる酩酊屋街は、皆ケ作(船



72年に酔っ払いの米兵が住宅
 地に侵入する事案があり、それ
 以後、新たに設置されたものも
 あります。



越・40軒)と安浦(88軒)の二箇所です。大滝町や安浦は埋立地で、その事業に携わった永嶋家は、島崎藤村の「夜明け前」のモデルになりました。何れも今は「強者どもの夢のあと」です。横須賀にお越しの際は、跡地裏を探検してみてください。



【参加行事等紹介】

1 令和2年度遠洋練習航海部隊入港歓迎行事

7月22日(水)、雨を心配する中、遠洋練習航海部隊(司令官 八木浩二 海将補)が、遠洋練習航海(前期、令和2年6月9日～7月22日44日間)を終了し横須賀逸見岸壁に入港しました。

本年度の遠洋練習航海部隊は練習艦「かしま」(艦長 牧孝行 1等海佐)、練習艦「し

まゆき」(艦長 山口 梓 2等海佐)の2隻で編成され、6月9日(火)に呉を出港し、勝連、チャンギ(シンガポール)に寄港するも補給のみであり、総航程約19,000キロメートルの遠洋練習航海(前期)を実施しました。新型コロナウイルス禍の影響で、今までとは異なったスケジュール、内容となりました。

今年度の実習幹部は、第70期一般幹部候補生課程修了者155名(うち女性・約10名)です。

杉本孝幸 横須賀地方総監をはじめ各級指揮官等多くの隊員上地克明 横須賀市長をはじめとした多くの来賓、各支援団体が、久し振りに日本の土を踏む練習艦隊司令官をはじめ乗員及び実習幹部を出迎えました。横須賀水交会からも多数の会員が水交会旗を掲げ、横須賀入港を歓迎するとともに乗員の激励を行いました。

歓迎行事の開始前に岸壁において、海上自衛隊横須賀音楽隊

の演奏、歌、そして有志による歌、ダンス、和太鼓演奏の披露がありました。



三浦信祐 参議院議員、阿部知子 衆議院議員からの御挨拶、そして上地市長から「横須賀市民を代表し、心から歓迎します。滞在中は、この先の更なる訓練に向け、十分に英気を養って下さい。」との歓迎挨拶で始まり、来賓紹介、祝電披露、花束贈呈と進み、最後に八木司令官から参列者に対する感謝の言葉とともに「横須賀の地においては米国海軍と横須賀市の深い歴史、現在の横須賀市と海上自衛隊の深い繋がりなど実習幹部として学ぶべき点が数多くあります。入港期間は、さほど長くありませんが、この期間を十分に活用して、実習幹部として必要な資質を引き続き高めていきたいと思えます。」と力強い挨拶があり、短い時間ではありましたが心のこもった歓迎行事が終了しました。終了を待っていたかのように、霧雨のような雨が本降りとなりました。

例年であれば、同日夕刻に横須賀市長、横須賀市議会、横須賀防衛協会、横須賀商工会議所

及び横須賀地方総監部共催の遠洋練習航海部隊壮行会が行われ、壮行会終了後、場所を移して横須賀水交会主催の練習艦隊司令官、各艦長、前任伍長等を招待して歓迎夕食会が行われていたのであるが、やはり、新型コロナウイルス禍の影響で中止となってしまいました。

(石井 順 幹事 記)



2 第三次派遣情報収集活動

水上部隊の出国行事

猛暑が一向に収まる気配のない炎天の8月30日(日)、横須賀基地逸見岸壁において、中東方面での情報収集活動のため派遣される第1護衛隊「むらさめ」(司令 平井克英1等海佐、艦長 野本直利2等海佐)の出国行事が横須賀地方総監(杉本孝幸 海将)執行のもと、新型コロナウイルス対策のため、ご家族の参列は自粛、防衛協力団体の参列は団体の長等に限定される中、粛々と行われました。

始めに防衛大臣訓示(海上幕僚長 山村 浩 海将 が代読)の中で、「活動する海域は、年間数千隻の日本関係船舶が航行する我が国の生命線ともいえる極めて重要な海域であり、日本関係船舶の安全確保に必要な情報収集を担う任務は、国民の生活に直結する極めて大きな意義がある。任務の重要性と国民から寄せられる期待を胸に緊張感をもって任務にあたってもらいたい。」と述べられました。

次に自衛艦隊司令官(湯浅秀樹 海将)は、派遣部隊の編成を下令したのち、「本活動が我が国の国家としての強い決意を世界に対して示すものであり、国益の確保に直結する重要な任務、常在の精神を忘れず、それぞれの立場において分を尽くし、力を結集して任務を完遂することを期待する。」と訓示されました。御来賓のうち西銘恒三郎 衆議院議員、三浦信祐 参議院議員及び上地克明 横須賀市長の3名からそれぞれ激励の言葉が述べられました。

続いて、板橋 衛 横須賀市議会 議長から派遣部隊指揮官に、加藤 保 横須賀水交会会長から護衛艦むらさめ艦長にそれぞれ花束が贈呈され、最後に派遣部隊指揮官が「中東における日本船舶の安全確保に必要な情報収集活動のため出国します。元気に行ってください。」と報告を行いました。この後、派遣部隊指揮官を先頭に乗組員が護衛艦むらさめに乗艦し、逸見岸壁を離れたりました。派遣部隊は、二週間の

健康観察の後、中東海域に向け航行することです。

新型コロナウイルスの世界的な蔓延のなか、感染対策のため補給地での上陸が制限されるなど多くの制約が課せられることと思いますが、派遣部隊員が長期にわたる任務を完遂し、全員が元気な姿で帰国されることを祈念します。

(一瀬 良文 事務局長 記)



【トピックス】

横須賀水交会定期総会

(書面評決)の結果について

令和2年6月5日(金)開催予定でした横須賀水交会定期総会のうち、講演会、懇親会は中止となりましたが、総会については書面による議決とし6月5日を締切日として書面評決書(回答葉書)を提出していただきました。

その結果について、以下のとおりお知らせいたします。

回答総数481、無効回答数3、有効回答数は478であり、横須賀水交会会則の規定(総会は、会員の1/10の出席により成立)により、総会(書面評決)は成立いたしました。(5月1日現在 会員数951名)

議案ごとの結果については以下のとおりです。

① 第1号議案

令和元年度活動報告(案)及び令和元年度収支決算報告(案)については、賛成294、会長一任

184、反対0で承認されました。

② 第2号議案

令和2年度役員名簿(案)については、賛成292、会長一任186、反対0により承認されました。

③ 第3号議案

令和2年度活動計画(案)及び令和2年度収支予算(案)については、賛成291、会長一任187、反対0により承認されました。

以上、いずれの議案も賛成多数により承認されました。

なお、本件については、6月22日(月)開催の常務幹事会で了承されました。



【書籍紹介】

特別寄稿して頂いた方の著書を紹介いたします。

『任務完了』

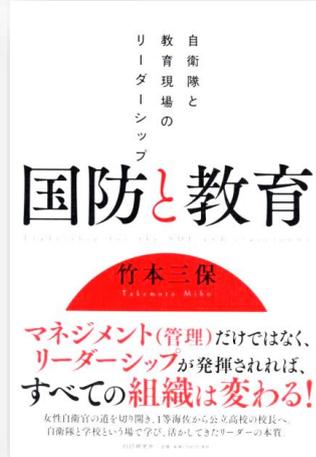
著者・竹本 三保
出版社・並木書房



女性ゆえの能力を發揮できる分野が自衛隊の中にもきつとあるー女性自衛官の草分けとして、男社会のパワハラ・セクハラを持ち前のバイタリテイではね返し、女性初の地方協力本部長も務めた海上自衛隊1佐の型破りな人生。東日本大震災では即応予備自衛官を招集し救援活動を支え、退官後は大阪府立の学校長として「教育」にチャレンジ。「男女区別平等論」の観点から働く女性にエールを送る。

『国防と教育』

著者・竹本 三保
出版社・PHP研究所



組織を動かし、人を動かし、任務にあたるという文化が、自衛隊と学校とは大きく異なる。とはいえ、最終的には高い志、夢や希望が持てるという、やりがいのある職場環境づくりが大切だということには変わらない。そのために必要なのは、優れた見識のあるリーダーである。ピラミッド式の組織である自衛隊とナベブタ式の組織である学校という、両極端の組織のリーダーとして様々な事案に取り組んできた著者が、その成功体験や失敗をもとに実学としてのリアルなリーダーシップ論を紹介する。

【お知らせ】

1 幹事会終了後の懇親会に参加してみませんか!

横須賀水交會では通常9月、12月及び3月に幹事会を開催しており、終了後には自衛官等をお招きして懇親会(夕食会形式)を実施しております。平成28年度からはこの懇親会に役員以外の会員の皆様にもご参加いただいております。これまで会員同士の交流機会が総会や賀詞交歓会などに限られていたことを解消するための試みですので、ふるってご参加ください。

開催日や懇親会会場、費用等につきましては、開催日の概ね1か月前に横須賀水交會ホームページ(当面の活動予定欄)に掲載いたしますので、参加を希望される会員はお手数ですがお葉書にて事務局までお申し込みください。

なお会場準備の都合もありませんので、申し込み及び変更につきましては開催日の10日前までに完了して頂くようお願いいたします。

葉書宛先…〒237-0046
横須賀市西逸見町1丁目無番地

横須賀地方総監部付

横須賀水交會事務局宛

記載事項…参加される方の氏名、

会員番号、連絡先

2 横須賀水交會 全会員用

2 メーリングストについて

「メールによる 会員の皆様への行事等のご案内」を行っております。つきましては、メーリングストへの登録を希望される方は次の要領で「登録」をお願いいたします。

① 登録用アドレス

memberlist_regist@

y-suikoukai.sakura.ne.jp

② 登録内容

(例)

(1) 氏名…海尾 護

(2) 会員番号…0174183

(3) メールアドレス

uniomamoru@gmail.com

※登録アドレスは、お一人につき1アドレスとさせていただきます。何かご不明な点がございましたら、登録アドレスへご一

報ください。以上、よろしくお願いたします。

(檜森 晃治 幹事 記)

叙勲受章者(春の叙勲)

次の会員の方が叙勲を受けられました。(敬称略)

1 令和2年春の叙勲者

旭日章 授章… 木村忠昭

瑞宝小授章… 石川政俊

佐藤鉄夫

関口英雄

寺地重告

森田良行

2 危険業務従事叙勲…

甲斐文雄

鈴木秀男

(一瀬 良文 事務局長 記)

2 危険業務従事叙勲…

甲斐文雄

鈴木秀男

(一瀬 良文 事務局長 記)

4月本紙発行以降、次の会員が逝去されました。謹んでお悔

やみ申し上げます。(敬称略)

明野 充功(令和2年6月11日)

松岡 幸雄(令和2年6月19日)

(一瀬 良文 事務局長 記)

新(編)入会員

令和2年3月(令和2年9月

次の方々)が横須賀水交會に新たに入会(編入)されました。(敬称略)

編入

谷口 祥(幹候68)

入会

柿崎 恵子(有志) 櫻井 和貴

(幹候65) 木下 富喜美(遺族)

雑賀 邦行(有志) 山田 敦司

(横教243) 石田 隆浩(無教

370) 永井 徳高(横教201

4年) 前小屋 隆(幹候88)

海老原 智美(有志) 下野 善彦

(幹候37) 峰村 禎人(幹候39)

糟井 裕之(幹候36) 中尾 剛

久(幹候36) 宅間 秀記(幹候

37)

(桂 眞彦 幹事 記)

【編集後記】

令和2年4月号の「編集後記」

において、本号(47号)発刊時

には新型コロナウイルスの終息

を祈念しましたが、無理でした。

GoTo○○で世の中は、ウイ

ズコロナで少しずつ動き始めて

います。

この間に、学んだことは、感染

防止対策を十分に行い、できる

事を確実にやった方が良いとい

う事です。しばらくすると、でき

なくなるかも知れないからです。

この状況に負けずに前を向い

て進みましょう。

本号は、やはり新型コロナウイルス

の影響で横須賀水交會等

の行事が少なく掲載記事が少な

いところ、特別寄稿の2方にお

忙しい中、無理を承知でお願い

し記事を作成して頂きました。

この場をお借りして、感謝申し

上げます。

また、今回から掲載させて頂

いたペンネーム「火猿」様の「横

須賀散歩」につきましては、次号

にも掲載させて頂きたいと考えて

しておりますので、お楽しみに。

(編集担当 石井)

